



アクテノン

NO. 55

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■ いろんななって



「アジサイ光線」2004年



「それいゆ」1998年

芝居って、いったいいったいなんなんか、ぜんぜんわからへんねんですが、ある芝居のはじめからおわりまでが、一つのばらばらの音楽のよな、踊りのよな、その一つ一つが音符であって、一つ一つが歯車で、それがクルクル回って、ギコギコ鳴って、一人一人がひびきあいながら、くいちがいがながら、逆回転したり、半回転したり、止まったり、ゆっくり動いたり、高速回転したり、いろいろいろいろいっぱいしながら、一つのことを、それぞれ、ばらばらに、一つになって作りあげてゆく感触が、たまたまなくうれしくいとおしいことやなあと感じたりするのです。

作演出舞台美術音楽音響照明衣裳映像小道具役者や受付制作お客さん、もっともっと表もウラもそのあいだもいっぱいそれぞれが、一つ一つの歯車で、そんでもってゼンブが、大きなばらばらの一つの楽隊なんやなあとというかんじです。

わたしは、いまんとこ、歯車の一つとして役者やって、踊りつくってみようとしています。

例えば、雨の日よう日、カラダがうずいて、すすくもんもんうごかないとき、ふと思いうかんだコトバを紙にかいて、カベにはってみます。それをぼーとながめて、いみからはなれて、そのコトバからうかぼうごきをまんまうごいてみるのです。うごきがなかなかでないとき、コトバがなかなかうかばないときは、ゴハンを食べたり、お水のんだり、ねむたななってねむったり、しょんべんしたり、うんこしたり、バイトいたり、くたびれたり、ぼけーとしたり、おふる入ったり、せんたくしたり、空ながめたり、散歩

夕沈 (少年王者館)

したり、自転車びゅーんと風に吹かれたり、アジサイの色に目移りしたり、キンモクセイにおったり、いろいろいろいろします。そんな途中に、大好きな音楽をずーとずーとエンドレスでききつづけてみたりします。そうこうしているうちに、音楽とコトバとカラダが、ぐるぐるいっしょに、だんだんだんだんつながって、スーと、ぐちゃぐちゃ、ギコギコ、ツーツー、カリカリ、ふぁーと、あくせく、のんびり、キリキリ、ホッカリ、のびのび、ギクシャク、スキンとふんづまりでピーピーぷーぷー、いろんななってつながって、なんとなく、ある「しりとり」がはじまるのです。例えばこんなふう。

今ここにるのがわからへんから、ら…ら…ら…ランランランとあるいてみよう。う…う…う…うかれて手を取りリンリンリン。リンリン自転車しゃりんをこいだ。だ…だ…だ…だんだん畑に花が咲く。く…く…く…くうきの色を思い出す。スイカの季節におよいだら、らっきょをつけこむお姫さま。まんまと白馬の王子さま。まんまとのんだ玉子酒。ケンケンケンバのタ方の、ノッポのおじさんやってくる。ルンルン気分のおばあさん、サンゴをみつけたよ子供の肩に冬の星座がおちました。タントントンタンチントン。トンボがクルクル舞いました。タイコの上で少女がわらう、うみうしふんだうみのソラ、ランランランラランラン…。

こんなふうにしてでてきたコトバに、一つずつカラダのウゴキをのせていくのです。わたしの踊りの作り方は、なんとこの一こんなふうです。

おしまい

トピックス

■ ワークショップ「スリ足★演劇」教室との出会い



アクテノン・ワークショップ
原 智彦「スリ足★演劇教室」
平成19年6月20日～23日開催

「今年のワークショップの予定は、何かありますか？」名古屋演劇練習館(アクテノン)の受付の方に尋ねると、「今度、スリ足教室がありますよ」とのこと。アクテノンのワークショップには、以前も参加させていただいて、今年は何があるのかな？と楽しみにしていた私ですが、スリ足…すり足ってなに？チラシを見せていただくと、表現する人のための原智彦「スリ足★演劇教室」とあり、声の表現に興味がある私は、「表現する人のための」というタイトルにひかれ、参加の申し込みをしました。Aコース初日、平日仕事が終わって夜7時からの受講は、正直言うと、集中力が持つかしら…と不安でもありました。

まずは準備運動をします、と言われましたがすでに本題に入っていました。首や腰、足など体のいろいろな部分を脱力することによって体のゆがみを自然に正す、とのこと。「楽にね。無理はしないで、できるところでいいですよ。」脱力して体に任せて

動かしていたら、ジーンと暑くなってきて、しかし体が軽くなるのを感じました。無理をすると、かえってストレスになって効果がないから、とも。日常生活のストレスまで言い当てられた気がして、ここではがんばらないようにしようと思ったら、体と一緒に心も軽くなるのを感じました。

二日目は、筋肉痛もだるさも無く、むしろ体が柔らかくなった気がするほどでした。そしてスリ足。まずは見よう見まねでやってみました。先生に、スリ足の原理「引きあう力で前進する」事を目の前でやっていただき体の中で起こっている強い力に目を見張りました。表現しない、でも表現している不思議な動き。面白いと思いました。

今回の「スリ足教室」は、定員15名に対して10名も参加者がなく、受講する私自身としては幸運だったというべきですが、本当にもったいないと思いました。これからもワークショップを楽しみにしています。

剣持 さら

アクテノン・シャワー

■ 「アクテノン・フェスティバル」のご案内

日頃、アクテノンを利用している皆様と地元の芸術団体の皆様(11団体)、野外劇場で演劇・音楽・舞踊などの公演を繰り広げます。今年も学校法人同朋学園にご協力をいただき、パワーアップした「アクテノン・フェスティバル」を開催いたします。ぜひ皆様お誘い合せのうえ、ご来場ください。

日時：平成19年10月6日(土)・7日(日)(開演は各日とも13:00です)
会場：アクテノン野外劇場(雨天中止)
入場料：無料
運営：アクテノン・フェスティバル プロジェクトチーム
主催：財団法人名古屋市文化振興事業団
中村アクターズタウン実行委員会
NAGOYAまちじゅうGA芸術祭参加
※出演者・内容等につきましては演劇練習館までお問い合わせください。

駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

■ 発声のワークショップを開催します。

毎年、定員を超えてお申し込みをいただく「演ずる人のための発声講座」を、今年も開催いたします。なかなか学ぶ機会が少ない「発声方法」について、ぜひこの講座で体験してみてください。

開催日：平成19年12月8日(土)～9日(日)
(2日間連続の講座です。)

会場：アクテノン 5階 リハーサル室
講師：金 末順 (ボイスワークショップすにい代表)
受講料：2,000円

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④代表者名、住所、電話

演劇 芝居屋 遊牧之民



右も左も分からぬまま、出会い運に恵まれステキな先輩方のもと日々精進中の「しばいやゆうぼくみん」です。こんにちは。天白区にあるナビロフトを拠点に、日常の中の不思議を描いたお話を上演しております。最近は殺陣に興味を持ち始め、次回公演にて初披露しちゃいます。次回は8月末日。遊牧初の合同公演で、劇団ちゃりんこさんと中村文化小劇場にて、ご一緒させていただきます。合同HPもありますので、是非一度ご覧下さい。吸血鬼のお話で、遊牧とは違った世界観のお芝居。一同とって新鮮です。

- ①2004年 ②11名
- ③Or～まちかど「月よりも蒼」落花生と柿のタネ～/ナビロフト('06) RE/ナビロフト('06) ツラと下着と男と女/翔upファクトリー('06)
- ④呂姫タケル(ゆうきたける)
☎080-3614-7777

アクテノンに一言 いつもありがとうございます。アクテノンさんはとってもやさしいし、お化けも出ないし、あったかいところです。知らないことばかりの私たちに丁寧に教えてくれて、ちょっとおばあちゃんちに似てます。

演劇 劇団平山工務店



「劇団平山工務店」は、新山と平野が芝居だけで食べて行けたらね。と言う事から結成しました。芝居・ダンス・お笑い・音楽・・・など、エンターテインメントあふれる舞台を創って行きたいと思っています。今は12月7日～9日の旗揚げ公演を目指して日々稽古中です。

- ①2006年 ②6名
- ④新山貴浩、平野真也
北名古屋西春郵便局私書箱6号
☎080-2612-8671

詳しくは
<http://www.gekidanhirayamakoumuten.com>

アクテノンに一言 いつもありがとうございます。アクテノンの職員の皆様、警備のおじさまには、いつも迷惑かけてばかりです。これからもよろしくお願いします。

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

KOP 第13回公演 『R-15』 オトナノスルコト	① 名古屋市千種文化小劇場 ② 9月8日(土) 3:00 7:00、9日(日) 2:00 ③ 一般 1,800円(当日2,000円) 高校生以下 1,000円 中学生のみ 500円(生徒手帳提示要) ④ ☎090-1101-3626(奥村) 中学校の先生だってモチロン人間です。恋もすれば○○○○もします・・・
劇団顔交換 『ララ・・・』 熱帯魚屋☆ファンキーミステリー	① セツ寺共同スタジオ ② 9月8日(土) 2:00 7:00、9日(日) 3:00 ③ 一般 1,000円(当日1,500円) 学生前売 800円(当日1,000円) ④ ☎070-5449-3571 HPあります!「劇団顔交換」で検索 不思議な魚が引き起こす、愛と笑いのハイテンションラブコメディ!ご期待下さい!
合唱劇 『カネト』 名古屋公演	① 愛知県勤労会館 大ホール ② 11月3日(土) 6:00、4日(日) 1:30 ③ 一般 2,300円 3歳～高校生・障害者 1,500円(当日はそれぞれ500円増し) ④ ☎052-361-8645 http://nagoya.kaneto.com/ 鉄道の仕事に命を懸けたアイヌの物語。名古屋で初めての公演を観に来てください。
劇団人工子宮 29回公演 『自転車にのって』	① セツ寺共同スタジオ ② 11月16日(金) 7:30、17日(土) 1:30 7:30、18日(日) 1:30 5:30 ③ 一般 2,500円(当日2,800円) 学生 2,000円(当日2,300円) ④ ※詳しくはホームページへ 2年ぶりの本公演となります。多彩な客演の方々に、ご期待下さい。



編集発行/平成19年8月25日(年4回)
 (財)名古屋市文化振興事業団 名古屋市演劇練習館(アクテノン)
 〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47
 TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632
 ※この印刷物は再生紙(古紙パルプ配合率100%白色度80%)を使用しています。

